

令和 3 年度 事業報告書

1. 概 況

令和 3 年度は新型コロナウイルス感染症が拡大している状況の中でのスタートとなりました。

令和 3 年の新潟県経済を振り返ると、個人消費、物価は横ばいで推移・住宅投資は下げ止まっている・公共投資は減少している・設備投資は持ち直しつつある・生産は持ち直しの動きが鈍化している・雇用は持ち直している等、県内経済は、新型コロナウイルス感染症による影響などから、一部で依然として厳しい状況にあるものの、持ち直しつつあります。

なお、一方でこれから感染症の第 6 波、新型コロナウイルスオミクロン株の影響も懸念されます。併せて本年 2 月 24 日にロシアがウクライナに軍事侵攻を開始するなど、政治・社会・経済情勢も先行き不透明感の強い年が窺われます。

当協会は令和 2 年末より進めて来た大改修工事が完成し、令和 3 年 3 月 6 日に「快適な空間で健康と向き合う」をコンセプトに、健康会館がリニューアルオープンしました。女性フロアの完備・3D マンモグラフィの導入・3 次元眼底検査 (OCT) の導入・受診後リラックスイただけるひとときを提供するカフェテリア・駐車場 140 台完備等と、お客様により快適に健康と向き合える環境を整備しました。

新しく生まれ変わった健康会館のアンケートでは、大半が、施設は前より明るくきれいになり、動線も機能的で受診しやすくなり、職員の対応も明るくテキパキ、スピーディーであると好感をもたれています。特に女性専用フロアは良い評価をいただいています。

令和 4 年度はリニューアル効果を十分活かし、各部門総力を上げて「必要とされ、選ばれつづける」健診機関を目指して前進いたします。

健診部門・診療部門

2021 年 1 月から 3 月にかけて、特に女性のお客様がより快適に受診できる環境設定で施設の大幅リニューアルを行いました。

具体的には、レディースフロアの新設、検査機器においては耐用年数に応じた機器の入れ替え、3D マンモグラフィ・OCT (3D 眼底カメラ)・CAVI (血圧脈波測定装置) の新規導入、胃部 X 線装置の増設 (3 台→6 台) を行った。さらに 12 月には CT 装置 (80 列のマルチスライス CT) に入れ替えを行い、より精度の高い検査ができるようになりました。

施設受診状況は、3 月のリニューアルオープン当初は昨年を上回る受診数ではあったが、コロナウイルスの影響もあり 5 月から 10 月までは低迷しました。11 月に入ると予約枠上限を超える状況もありました。受診者様からの、女性フロアに対するアンケート評価は大変良く、男女別で安心して受診して頂いています。